

新型コロナウイルス(COVID-2019)感染症対策について

令和2年2月19日

新型コロナウイルス関連肺炎について、事務局では事態を注視しており、WHO(世界保健機関)および厚生労働省のガイドラインに沿って、本展を開催いたします。

本展の事務局は、会場の幕張メッセとも連携、対策を実施し、第31回 日本ものづくりワールド を2020年2月26日(水)～28日(金) 幕張メッセにて予定通りに開催致します。

2月19日現在決定している対策は、以下の通りとなります。

- アルコール消毒液を全入口に設置
- サーモグラフィーで体温測定を実施
37.5度以上の場合、問診票への記入を実施し、医師または看護師との面談の上、入場をお断りする場合がございます。
- 咳エチケットと頻繁な手洗いを奨励する看板の設置
- マスク着用の奨励する看板の設置
- 救護室の設置
- 医師および看護師の常駐

発熱や体調不良など風邪のような症状のある方は、ご来場をお控えくださいますようお願いいたします。
なお、本展には中国湖北省・浙江省から直接出展する企業はありません。

追加の感染予防対策、今後の状況変化に伴う対策並びに確認事案については決定、確認が出来次第、速やかに本ホームページにてご案内させていただきます。

感染症の予防については、新型コロナウイルスに限らず、風邪やインフルエンザウイルスが多い時期であることを踏まえて、咳エチケットや手洗い等、通常の感染対策を行うことが重要です。

詳細につきましては、下記の厚生労働省ホームページをご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593493.pdf>

令和2年2月19日
事務局長 藤原 武史